

卒業生のみなさんへ

卒業おめでとうございます。3年間を長く感じた人も短く感じた人もいることと思いますが、一人ひとりが同じ歳月を過ごし、今日の日を迎えました。この3年間、嬉しいことや楽しいことも、悲しいことや悔しいこともあったことと思います。その積み重ねがみなさんを大人に近づけるのでしょう。

卒業を意味する英語は2つあります。1つは「graduation」で、ラテン語の「段階・階段」が語源です。階段を一段ずつ上がり、そのステージに達するという意味が込められています。もう1つは「commencement」で、フランス語由来で「始まり」を意味しています。

卒業はお別れではなく、新しい旅立ちなのですね。最後に、みなさんにこの言葉を贈ります。



その船を漕いでゆけ お前の手で漕いでゆけ

お前が消えて喜ぶ者に お前のオールをまかせるな

TOKIO (作詞作曲：中島みゆき) 『宙船』

最後の学年集会 (1月30日)

○自立 自分のことは自分でやろう → 一人で抱えず相談しよう	○自律 先のことを予測して行動しよう 周囲を意識して行動しよう	○今の自分は自分の選択の積み重ね 自覚と自信を持とう → 卒業生として誇りを持とう
--------------------------------------	---------------------------------------	---

保護者の皆様へ

お子様のご卒業おめでとうございます。3年間にわたり学校活動にご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。学校行事や進路活動、周囲の人々とのかかわりなどの初めてのことに戸惑う生徒たちにとって、様々なストレスが生じたことと思います。そのような中で、ときには温かく時には厳しくご支援いただき卒業式を迎えることができました。ほんとうにありがとうございました。

TAPESTRY には、中島みゆきさんの『糸』の歌詞（「織りなす布はいつか誰かを暖めうるかもしれない」「織りなす布はいつか誰かの傷をかばうかもしれない」）から連想した思いを込めました。生徒のみなさん、保護者のみなさま、私たち職員の織りなした布はどのようなものになったでしょうか。

卒業生の今後のご活躍と保護者の皆様の益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

学年職員

学年主任 瀬谷信子 (地公) 副主任に◎

		A組	B組	C組
1年	担任	藤井 弥久 (国語)	奥村健太郎 (数学)	塩野 将彦 (理科)
	副担任	吉澤 利紗 (英語)	齋藤 輝 (理科)	◎五位渕敏幸 (保体)
2年	担任	天海 有加 (英語)	奥村健太郎 (数学)	塩野 将彦 (理科)
	副担任	澤島 美瑛 (保体)	◎宮崎 哲之 (国語)	井關ゆかり (家庭)
3年	担任	◎天海 有加 (英語)	奥村健太郎 (数学)	塩野 将彦 (理科)
	副担任	澤島 美瑛 (保体)	宮本 秀斗 (保体) (井關ゆかり (家庭))	井關ゆかり (家庭)